

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成13年度	
総合計画	大項目	02	健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	01	やさしさあふれるまちづくり
	小項目	03	障害者(児)福祉
事務事業名		05	障害者福祉増進事業
		根拠法令・例規等	
		担当課(室)	社会福祉課
		職・氏名	係長・大道健一
		電話	64-1824
		このシート作成に要した時間	0.5 時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	知的・身体障害者
目的(何のために)	障害者がスポーツを通じて交流を深め、大会等へ参加することで福祉の増進を図る。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	障害者がいろいろなスポーツ大会等に参加・交流を深めることで福祉の増進を図りたい。

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	身体障害者福祉増進事業	岡山県障害者スポーツ大会への参加を促進し、福祉の増進を図る。	○

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費	千円	303	357	459
	必要人員(人件費)	千円	0.05人	0.06人	0.01人
	事業費計		682	836	566
	国県支出金				
	受益者負担				
	繰入金債	千円			
その他()					
一般財源		682	836	566	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	スポーツ大会参加者	説明	岡山県障害者スポーツ大会に参加した数		
	結果指標量	人	91	86	63
	対前年比	%	-	94.5%	73.3%
	活動コスト	円	682,000	836,000	566,000
単位当たりコスト	円	7,495	9,721	8,984	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
スポーツ大会参加者	目標値(A)	70	70	70	70
	実績値(B)	60	51	65	到達目標値
	達成率(B/A)	85.71%	72.86%	92.86%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
岡山県障害者スポーツ大会への参加者数					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	B
	必要性	
効率性の評価	コスト	C
	手段	
有効性の評価	目的達成度	C
	市民参画度	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
スポーツ大会の参加者が年々減少していることから、積極的に広報等で情報提供し、参加者を増やすように努める。						

総合評価		評価区分 <A~E>	妥当性 A B C 有効性 効率性
大会に参加する選手だけでなく、応援者の参加もあり、障害者同士の親睦が図られており、目的に沿った事業が実施されている。		B	

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標		○				
スポーツ大会の参加者が年々減少していることから、積極的に広報等で情報提供し、参加者を増やすように努める。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項の目的やその効性の値目標である成果指標を行って下さい